

## 一覧表

### 第25回気候影響・利用研究会プログラム

Japanese Study Group for Climate Impact and Application .....	543
国際会議開催概要 .....	576
日本風工学会第11回大気環境研究会の開催のご案内	
「第1回大気環境研究フォーラム」 .....	589
助手公募 .....	590
「雲-気候」研究会のご案内 .....	591
宇宙開発技術研究者募集 .....	592

**編集後記：**最近の学会大会などでは、講演のスクリーン上がとてカラフルになってきました。私自身はモノクロが好きなので（面倒くさがっているだけ？）自分の講演は地味にまとめていますが、情報量の違いはやはり大きく、色を効果的に使ったプレゼンテーションにはなかなか適わないことを痛感します。

さて、昨年春から編集委員となり、「カラーページ」を担当しております。この企画は「天気」の誌面を彩り豊かに！ということで、1991年にスタートし、これまで各種の珍しい現象や貴重な観測成果などを掲載してきました。今年になって突然しばらくお休みしてしまいましたので、企画が終わってしまったのか、とご心配された方もいらっしゃるかと思いますが、まだまだ続けていく予定になっていますのでご安心ください。

写真など画像の長所は、視覚を通して直接感性に訴えることができることだと思います。カラーになれば、その力は更に発揮されます。百聞は一見にしかず、と

も言いますが、自然現象の妙は論理的文章だけではなかなか伝えることができません。自然に対する興味の原点を呼び起こすような記事ができればと思っています。もちろん「天気」は学術誌ですので、単に写真の面白さだけでなく、学問的な正確な内容も心がけています。実際は第三者に訴えるものに溢れた、迫力のある画像を作るということはなかなか難しいという印象ですが、これまで掲載されたものはそれぞれ絵、内容とも充実したもので、読者のみなさまも毎回興味深くご覧いただいているのではないのでしょうか。

ということで、「カラーページ」への投稿を引き続きお待ちしております。「ちょっといい写真が撮れたかな」「この画面は凄いののでみんなに見せたい」というような方、是非解説文とともに編集委員会にお送り下さい。この欄はまず絵が勝負ですので、最初は写真に簡単なメモをつけた程度でも結構です。ご不明の点などお気軽にお問い合わせください。（山本 哲）